

インデックス&ミニ・トピックス

インデックス(目次)	頁
地域とともにある学校づくり推進フォーラム 2025 千葉	1
インデックス&ミニ・トピックス	2
教育長コラム	3
キャリア教育の推進!! 「ちばで発見!職業観育成コンテンツ」	4
介護の未来案内人 派遣先募集のご案内 ～介護職の魅力をお届けします～	5
県立千葉中学校、東葛飾中学校 学校説明会のお知らせ	6・7
県内学校ミニ・ニュース (柏市立田中中学校)	8
イベント情報(生涯学習課・文化振興課)	別冊
イベント情報(競技スポーツ振興課・生涯スポーツ 振興課)	別冊
国や県からの情報	別冊



各学校のウェブページから「県教委ニュース」へのリンクをお願いしています。バナーもご活用ください。

香取特別支援学校との連携授業を実施しました(県立下総高等学校)

県立下総高等学校では、校訓「至誠・自律・協働」に込められた教育理念を継承しつつ、家庭・地域に信頼される開かれた学校づくりとして、地域行事への参加や近隣小・中学校・特別支援学校との連携、地域人材の活用など地域との連携を推進しています。

その一環として、6月30日に香取特別支援学校高等部の生徒が来校し、園芸科の1学年生徒と一緒にトムモロコシの収穫体験を行いました。



自作したトムモロコシの紙芝居で説明しました



一緒にトムモロコシを収穫しました

7月1日からスタート!

県立学校等に関する問い合わせにワンストップで対応する統一ダイヤルを開設しました。

千葉県教育庁統一ダイヤル

☎ 0120-23-1008

- ▶受付時間 8:30～17:15(土日祝日および年末年始を除く)
- ▶受付内容 県立学校や県教育委員会に関する質問・相談・ご意見 等
- ▶受付体制 コールセンター(オペレーター)による受付

教育の舞台でつながる思い～教育長コラム～



『6月議会を終えて』

6月県議会が終わりました。

県教委で対応した質問の数は、本会議で86問、予算委員会で75問と、毎度ながらとても多く、それだけ関心を持っていただいているというありがたさの反面、答弁の準備も答弁するのもとても大変で、終わったときは、くたくたでした。

しかし、県議会の先生方の質問や御意見は、議員という立場ならではの情報や提案も多く、「そんなことがあるの?」、「そういうやり方もあるのね」など、驚いたり、納得したりすることが、正直なところ、たくさんあるのです。

また、何よりも、教育に関心を持っていただく、この分野を見てもらうということは、(時にお叱りを受けることがあっても)それによって良い知恵をもらえたり、支援につながったりするので、課題も含めて出来る限り正直に、感謝の気持ちを込めて、お答えしました。

今議会で特徴的だったのは、県立高校に関する質問がとても多かったことです。国の、私学も含めた高校無償化の動きを受けて、「県立高校は大丈夫?」と心配いただくものがたくさんありました。中でも、老朽化する施設設備や備品の改善の必要性(某県立高校のボロボロの靴箱の写真が議場で配布されたときは、「今、机や椅子から更新しているのです…」と思いながらも、申し訳なさいでいっぱいでした。)や、専門高校をもっと強化してほしいとの声は特に大きかったです。

そのような質問にお答えしながら、千葉県では、こんなにも県立高校を心配してもらえるのかと、暖かい気持ちになりました。大切に想っていただいているからこそ、心配して聞いてくれるわけです。そして、それは、県立高校での楽しかった思い出があったり、県立高校が役に立ってきた歴史やこれからの期待があるがゆえであって、これまで何代にもわたり高校の先生方が頑張ってきたことの証拠に他ならないわけです。

議会が少し落ち着いた頃に、農業系高校の生徒達による農産品等を販売する朝市がありました。日頃、頻繁に活用するホテルの前にこんなにたくさんの方がいるのを見るのは初めてというほどに、多くの方が行列を作る中で、嬉しそうな生徒と傍にいるもっと嬉しそうな教員から、採れ立ての野菜やお菓子(美味しかった!)をたくさん買いました。

「皆さんの愛情と期待に応えていかないと」ということと、「頑張ってきた先生方ががっかりするようなことにならないように」ということを、心に誓う6月議会でした。



キャリア教育の推進!!「ちばで発見!職業観育成コンテンツ」

県教育委員会では、児童生徒が県内の産業の魅力を知るとともに、産業や職種についての理解を深め、**職業意識の形成**や**主体的な進路選択**に役立てることをねらいとして、授業などで使いやすいよう短時間の動画を公開しています。ぜひ、ご活用ください♪

Q	A
視聴の対象は?	中学生・高校生を対象に制作していますが、小学生（高学年）でも活用可能。
どんな内容?	【職業編】17本（各5分程度） 実社会で働いている方々へのインタビュー（やりがい、素朴な疑問、学生時代にやっておいた方がよいこと等）、働いている様子も収録。 【学科編】8本（各3分程度） 高校生へのインタビュー（学科を目指したきっかけ、授業の内容、取得できる資格等）、授業や実習の様子なども収録。
視聴方法は?	・YouTube『千葉県公式PRチャンネル』（URLや2次元コード） ・1人1台端末を活用し、各自が興味のある動画を視聴。 ・大型モニタやスクリーンに映し、全員で同じものを視聴。 ・各家庭の端末や持ち帰って個人で視聴。⇒長期休業中の課題として活用♪
授業はどのように進めるの?	・県教委ホームページに「単元の進め方（例）」「学習指導案（例）」「ワークシート（例）」、活用のリーフレットを掲載。（↓下枠2次元コードから参照） ・実際に動画を活用している授業動画（約20分）を教員向けに限定公開。（令和7年6月13日付け教政第211号『「ちばで発見!職業観育成コンテンツ」の配信及び活用について」に授業動画URLや2次元コードを掲載）

動画でインタビューしている内容

- ▷どんな仕事をしているの?
- ▷仕事のおもしろさ、難しさは?
- ▷仕事を選んだ理由は?
- ▷仕事で大切にしていることは?
- ▷これからの目標や夢は?

まずは先生が動画を見て、児童生徒にどの動画を見せるのか、自由に見て見せるかを決めましょう。

授業での活用

職業・仕事の内容を知る。
職業や仕事に興味を持つ。
働くことの意味を考え、深める。
学校生活の意欲が向上する。

授業後の展開

職業講話
職場訪問
職場体験

につなげていく

どの動画も右のような構成です。まずは、【職業編】【学科編】それぞれお好みの動画を1本ずつご視聴ください♪



動画サイト



リーフレット
ワークシート例

お問い合わせ先：企画管理部教育政策課キャリア教育推進室

介護の未来案内人 派遣先募集のご案内

～介護職の魅力をお届けします～



介護の未来案内人とは？

- ・県が委嘱した、「情熱」を持って働く県内の介護職員たちです。
- ・若者世代等に向け、介護の仕事の理解を深めてもらい、就業につなげることを目的に、県内学校での授業や、ワークショップの実施を通じ、介護の仕事の魅力・やりがいを発信しています。
- ・今年度は、6月30日に委嘱状交付式を行い、20名の案内人が活動を開始しました。
- ・令和6年度は14校(小学校3校、中学校4校、高等学校5校、特別支援学校2校)に訪問し、1,031名の児童、生徒に参加していただきました。

実施内容

出前授業

介護の未来案内人が学校を訪問し、介護の仕事を始めたきっかけや仕事内容・介護職の魅力、仕事と私生活のバランスなどを、写真やエピソードを交えながら発表します。

1コマ(50分)でのプログラムです。



←出前授業の様子↓

ワークショップ

介護の魅力を楽しみながら体験し、理解を深め、興味を持つきっかけとなるワークショップを案内人とともに実施します。

2コマ(100分～120分)でのプログラムです。



ご要望に応じて時間等は調整いたします。
まずは下記の連絡先まで直接ご相談ください！



ワークショップで使用するボードゲーム

介護の未来案内人の活動内容



学校訪問の様子や、介護の未来案内人の日常の姿を
X(旧 Twitter)で配信しています！
URL：https://x.com/chiba_c_fg19

案内人についてのページは以下県HPをご確認ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenshidou/jinzai/kaigomirai-isyoku.html>

お問い合わせ・申込先
千葉県健康福祉部健康福祉指導課福祉人材確保対策室
電話：043-223-2606

令和7年度

自主性を伸ばし、揺ぎない学力と幅広く深い教養を育成



県立千葉中学校 学校説明会のお知らせ

県立千葉中学校は、平成20年度に併設型中高一貫教育校としてスタートをし、本年度18年目を迎えました。千葉中学校の基本理念は、「千葉から、日本でそして世界で活躍する心豊かな次代のリーダーの育成」です。定員は80名で学区は県内全域です。

また6年間の一貫教育のため、千葉中学校入学者は入学者選抜を受けることなく千葉高等学校へ進学します。高校受検がないメリットを生かし、大学と連携した特別授業や東大見学会、学期ごとに行う社会人講演会など、今後の生き方を考える上で参考となるさまざまな取組を行っています。

千葉中学校の概要や生徒の学校生活について御理解いただくために、千葉中学校への進学を希望される児童及び保護者の方を対象として、下記のとおり説明会を開催します。

記

- 1 期 日 令和7年8月29日（金）
- 2 実施方法 オンライン（Zoom）
- 3 対 象 入学を希望する小学校第5・6学年児童と保護者
（義務教育学校・特別支援学校を含む）
- 4 時 間 第1回：午前10時00分～午前11時00分（千葉市内居住者向け）
第2回：午後1時00分～午後2時00分（千葉市外居住者向け）
- 5 参加方法 事前に本校ウェブページから申込みをお願いいたします。
（7月下旬 受付開始）
お申込みいただいた方には、後日、御登録いただいたメールアドレス宛てに、
参加方法の詳細をお知らせします。
- 6 そ の 他 ・開催に関して変更がある場合は、本校ウェブページにてお知らせします。
・小学校1～5学年児童及びその保護者の方を対象とした学校見学会を10月10日（金）及び14日（火）に実施します。詳細は後日、本校ウェブページにてお知らせします。



【体育大会（中高合同）】



【文化祭（中高合同）】



【海外異文化学習（3学年希望者）】

文化祭一般公開のお知らせ

令和7年9月13日(土)・14日(日)

詳細は後日、本校ウェブページにて
お知らせします。

この件についてのお問い合わせ

〔問い合わせ先：千葉県教育庁統一ダイヤル 0120-23-1008〕

〔千葉中学校ウェブページ：<https://cms1.chiba-c.ed.jp/chiba-j/>〕

令和7年度

県立東葛飾中学校 学校説明会のお知らせ



県立東葛飾中学校への進学を希望される小学生と保護者を対象に、下記のとおり学校説明会を開催します。

1 期 日 令和7年8月20日(水)
●第1回 10:30～12:00(開場 10:00) ●第2回 14:00～15:30(開場 13:30)

2 会 場 柏市民文化会館 大ホール(住所:柏市柏下107番地)

公共交通機関や自転車、徒歩で御来場ください。

駐車場は使用できませんので、自家用車で御来場は御遠慮ください。

JR常磐線・東武アーバンパークライン「柏駅」東口から (徒歩で約20分)
阪東バス【ウェルネス柏 行き】で「柏市民文化会館前」下車 徒歩で約1分
阪東バス【慈恵医大柏病院 行き】で「中央体育館・文化会館入口」下車 徒歩で約2分
JR常磐線「北柏駅」南口から (徒歩で約15分)
阪東バス【慈恵医大柏病院 行き】で 終点下車 徒歩約5分

3 対 象 入学を希望する小学校等(義務教育学校及び特別支援学校を含む)4・5・6年生の児童と保護者1名

4 地 区 割 り 混雑を避けるため、各回の来場者を以下のように割り当てます。御協力をお願いいたします。

① 柏市・我孫子市・印西市・白井市・鎌ヶ谷市に在住の方 → 第1回

② ①以外の居住地の方 → 第2回

※御都合がつかない場合は、上記の割り当て回でなくても参加できます。

5 内 容 学習・行事・委員会・部活動などの学校の概要や特色を、生徒が考えた企画により、紹介します。

6 申込み方法 6月13日(金)9時～8月6日(水)16時

※本校ホームページ掲載のリンク先(miraicompass のサイト)からユーザーID を御登録の上、イベント申込み機能を利用して、お申込みください。申込み期間内であっても定員に達した時点で申込みを締め切ります。



東葛中では3年間探究学習とプレゼンテーションを続けます。

〈問い合わせ先〉
千葉県教育庁統一ダイヤル
電話 0120-23-1008
↓学校公式ホームページ



県内学校ミニ・ニュース (柏市立田中中学校)

【柏市立田中中学校について】

○学校教育目標 「心豊かで、たくましい生徒の育成 ～未来社会を自立して生きる力を育む～」

本校は、つくばエクスプレス柏たなか駅から徒歩約10分に位置する地元に根ざした中学校です。周辺地域の人口増加に伴い、生徒数も年々増加しています。地域とのつながりが強く、茶摘み体験などの地域と連携した学校行事が行われることも特色の一つです。



【校長:入澤 直樹 教頭:羽田 健太郎 教職員数:54名 生徒数:652名】

不登校生徒を含めた、すべての生徒への学習環境整備

～よりよい人間関係を基盤とした、互いを認め合える授業づくりの工夫～

昨年度より、柏市教育委員会から研究指定を受け、生徒の実態に即した「人間関係づくり」に着目した授業展開をしています。

すべての生徒が安心して過ごすことができる学校を目指したい。その思いから、様々な取り組みを行っています。

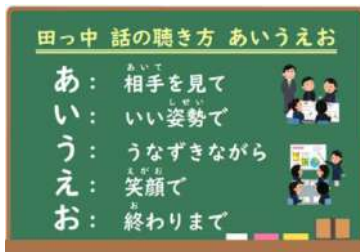
🔑 キーワード: 承認 聴く力 表現する力

① 聴く力の向上

～話の聞き方プロジェクト～

学習図書委員の活動の一環として、全校に話の聴き方の言葉を提示しました。

生徒発信の「話の聴き方 あいうえお」は授業の中でも活用しています。学び合い活動において、人間関係を意識した話合いを行うことで、「承認」しやすい雰囲気醸成しています。



② 表現する力の向上

令和6年度は、週に1回帰りの会の前の10分、聴き方を意識しながら、全校共通のテーマで話合い活動を行いました。

今年度は、帰りの会前の10分で、構成的グループエンカウンターを実施しています。「聴く力」への意識付けを継続しつつ、「表現する力」の向上を目指しています。



③ カリキュラムの工夫

年間の育みとして、1年間のカリキュラムを前期(前・中・後)、後期(前・中・後)の6期間に分け、それぞれのテーマに根ざした教育活動をしています。

前期(前)は「学級づくり・学年づくり(所属意識と安心できる居場所づくり)」、前期(中)は「校外学習・宿泊行事での仲間づくり、協働活動の喜び・自治活動への発展」のように、全学年共通の目的意識をもってカリキュラムを編成し、人間関係を育てています。